

「北海道胆振東部地震」に関する経営への影響についての緊急調査結果

2018年9月18日（火）

【調査概要】

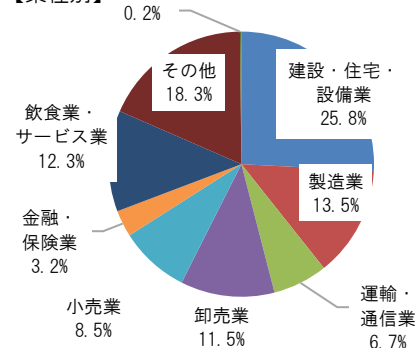
1. 調査期間 : 2018年9月12日（水）～2018年9月18日（火）
 2. 調査対象 : 札幌商工会議所 部会役員企業 2,446件
 3. 回収状況 : 585件 （回収率：23.9%）

【回答企業属性】

◎業種別

建設・住宅・設備業	151	社	(	25.8	%)
製造業	79	社	(	13.5	%)
運輸・通信業	39	社	(	6.7	%)
卸売業	67	社	(	11.5	%)
小売業	50	社	(	8.5	%)
金融・保険業	19	社	(	3.2	%)
飲食業・サービス業	72	社	(	12.3	%)
その他	107	社	(	18.3	%)
未回答	1	社	(	0.2	%)
合計	585	社	(	100.0	%)

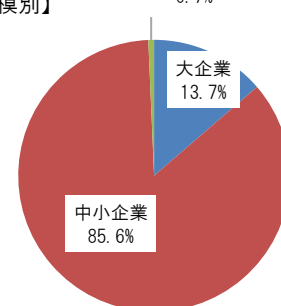
【業種別】未回答



◎企業規模別

大企業	80	社	(	13.7	%)
中小企業	501	社	(	85.6	%)
その他（企業規模不明）	4	社	(	0.7	%)
合計	585	社	(	100.0	%)

【企業規模別】

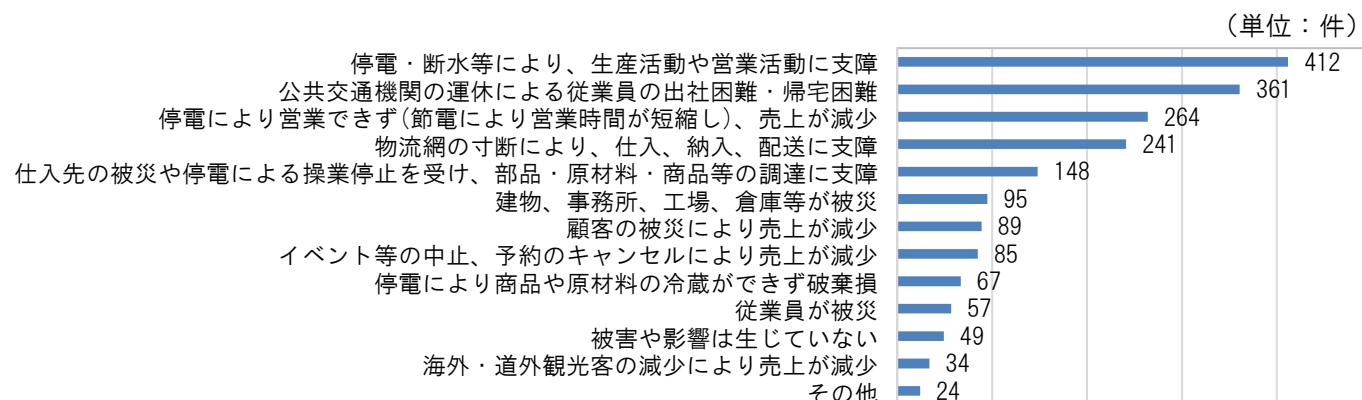
その他（企業規模不明）
0.7%

【調査結果】

① 被害や影響の内容について（※複数回答）

	全体	大企業	中小企業	その他（企業規模不明）
停電・断水等により、生産活動や営業活動に支障	412	63	346	3
公共交通機関の運休による従業員の出勤困難・帰宅困難	361	67	291	3
停電により営業できず（節電により営業時間が短縮し）、売上が減少	264	39	221	4
物流網の寸断により、仕入、納入、配送に支障	241	42	197	2
仕入先の被災や停電による操業停止を受け、部品・原材料・商品等の調達に支障	148	28	119	1
建物、事務所、工場、倉庫等が被災	95	25	70	0
顧客の被災により売上が減少	89	15	73	1
イベント等の中止、予約のキャンセルにより売上が減少	85	14	70	1
停電により商品や原材料の冷蔵ができず破棄損	67	12	55	0
従業員が被災	57	15	42	0
被害や影響は生じていない	49	6	42	0
海外・道外観光客の減少により売上が減少	34	7	27	0
その他	24	2	22	0

【被害や影響の内容について（※複数回答）】



② 具体的な対応状況等について（※一部抜粋）

- ・被災現場は災害復旧優先のため、工事進捗に影響が出ている。今後の状況により、停電、節電した場合に影響が出る可能性がある(プラント等が稼働できなくなる)。…【建設・住宅・設備業】
- ・地震のため損壊した内部や外部の補修、修繕を順次行わなければならない。電力回復後、取引先との調整、仕入先との調整を開始した。…【製造業】
- ・停電により製品の温度管理ができなくなり、かなりの廃棄が出る模様。…【製造業】
- ・取引先に賃貸している機械・設備に損害が生じているかどうかを確認中。…【金融・保険業】
- ・地震の影響で信号機等が停電となり作動しなかったため、安全を確保するにあたって全車両運行业務を中止した。…【運輸業】
- ・風評被害による観光客の予約キャンセルが相次いでおり、会社存続の不安が社員に広まっている。…【サービス業】
- ・2日間業務休止せざるを得なかったが、10日(月)から通常営業できた。商品、原材料の調達にも支障はない。本社ビルの冷却塔が損傷した。…【卸売業】
- ・被害が軽微だったことと携帯電話が正常だったおかげで、仕入先、顧客の情報が素早く収集できた。…【卸売業】
- ・苫小牧港の液状化により、輸入コンテナの陸揚げが出来なかった。…【小売業】
- ・商品の入荷遅延および店舗が営業できず売上の大幅減少。…【小売業】

③ 今後の影響について

	全体		大企業		中小企業		その他(企業規模不明)	
影響が大きくなる	5.2	%	1.3	%	5.9	%	0.0	%
しばらく影響が残る	64.8	%	77.5	%	62.6	%	75.0	%
影響はすぐに収束する	30.0	%	21.3	%	31.5	%	25.0	%

④ BCP（事業継続計画）の策定状況

	全体		大企業		中小企業		その他(企業規模不明)	
策定済み	31.0	%	73.1	%	24.2	%	50.0	%
策定していない	69.0	%	26.9	%	75.8	%	50.0	%

⑤ 今回の地震・停電を受けた、BCPへの考え方について

	全体		大企業		中小企業		その他(企業規模不明)	
※④にて”策定済み”と回答した企業の回答								
BCP策定の必要性を感じた	5.3	%	5.6	%	5.2	%	0.0	%
策定済のBCP計画で対応できた	31.0	%	35.2	%	28.7	%	50.0	%
策定済のBCPを見直す必要がある	58.5	%	55.6	%	60.0	%	50.0	%
その他	5.3	%	3.7	%	6.1	%	0.0	%
※④にて”策定していない”と回答した企業の回答								
BCP策定の必要性を感じた	62.9	%	94.7	%	60.9	%	100.0	%
策定していなくても問題ない	28.7	%	0.0	%	30.5	%	0.0	%
その他	8.4	%	5.3	%	8.6	%	0.0	%

札幌商工会議所 中小企業相談所
平成30年北海道胆振東部地震に係る 【特別相談窓口】 報告

H30.9.18

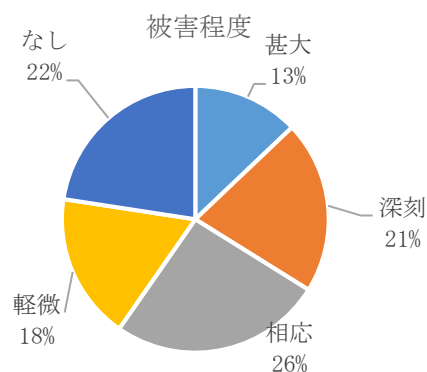
1. 期 間：平成30年9月10日(月)～17日(月) 8日間
 2. 件 数：64件 (窓口：46件、電話：18件)
 3. 概 要：

(1) 業 種

製造業	6
卸売業	2
小売業	14
飲食業	9
サービス業	24
建設業	6
運輸業	3
その他	0
計	64

(2) 被害程度

甚大	8
深刻	13
相応	16
軽微	11
なし	14
計	62



(3) 相談内容

資金繰り	34
被害の復旧	14
その他	16
計	64

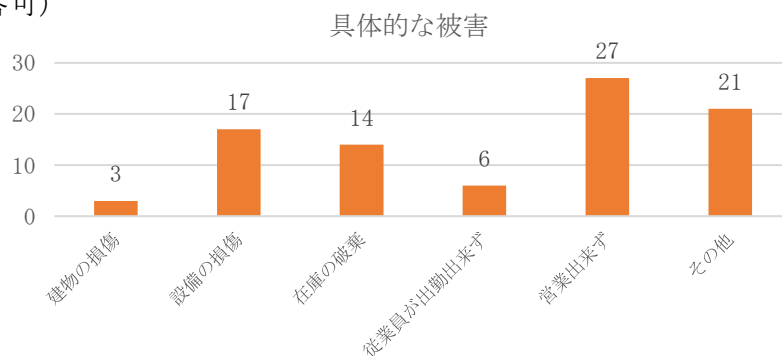


(4) 具体的な内容

- ・震災の影響でキャンセルが相次いでおり(来店客数の減少)、売上げ減。 (7件)
- ・在庫商品、材料の廃棄により、資金繰りに不安。 (5件)
- ・自社施設や設備・機械が被害、設備資金が必要。 (4件)
- ・工事現場が一時中断。 (3件)
- ・営業出来ず、運転資金が必要。 (3件)
- ・イベントの中止により売上げの減少(見込みが立たない)。 (2件)
- ・移動販売の事業を行っており地震により備品及び商品が破損。
- ・大型店舗内で衣料品販売をしているが、スプリンクラーが作動し、商品が水浸し
廃棄処分に、店舗の修繕にも1か月必要、休業になるため運転資金が必要。
- ・中古車販売、今後、売上が減少するため、当面の運転資金希望
- ・経営する飲食店の入居するビルが築25年で、水道の配管やトイレなど設備の
修繕費用がかさむ中、今回の震災で営業できず、資金繰りに窮している。
- ・現在入居しているビルが地震により崩落の恐れがあり、11月末で退去しなければ
ならず、移転費用をどうしたらよいか。
- ・原料調達に苦慮

(5) 具体的な被害 (複数回答可)

建物の損傷	3
設備の損傷	17
在庫の破棄	14
従業員が出勤出来ず	6
営業出来ず	27
その他	21
計	88



(6) 停電の復旧まで要した期間

1 日	9
2 日	38
3 日	8
4 日	0
5 日以上	2
計	57



(7) 営業を休止していた日数

1～3 日	38
4～6 日	7
1 週間以上	3
未定	6
計	54



<理由>

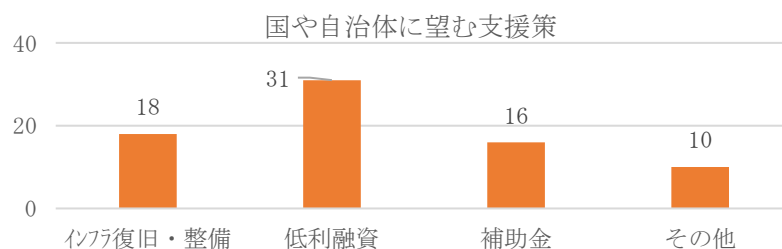
- ・ 停電により (23件)
- ・ 原料調達できず

(8) 困っていることや課題

- ・ 売上げが上がらない (16件)
- ・ 設備の修繕 (9件)
- ・ 営業再開の見通しが立たない (2件)

(9) 国や自治体に望む支援策 (複数回答可)

インフラ復旧・整備	18
低利融資	31
補助金	16
その他	10
計	75



<その他>

- ・ 資金繰り支援 (5件)
- ・ 税金関係の見直し
- ・ 配達エリアが被災

札幌商工会議所 中小企業相談所
平成30年北海道胆振東部地震に係る 【特別巡回】 報告

H30.9.18

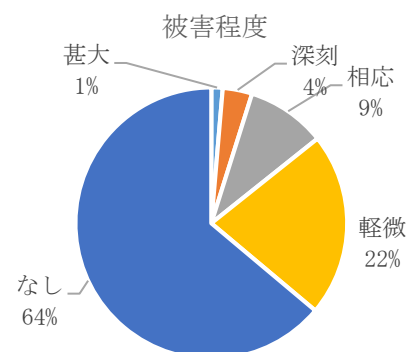
1. 期 間：平成30年9月10日(月)～14日(金) 5日間
2. 件 数：381件
3. 概 要：

(1) 業 種

製造業	21
卸売業	17
小売業	73
飲食業	61
サービス業	107
建設業	62
運輸業	8
その他	32
計	381

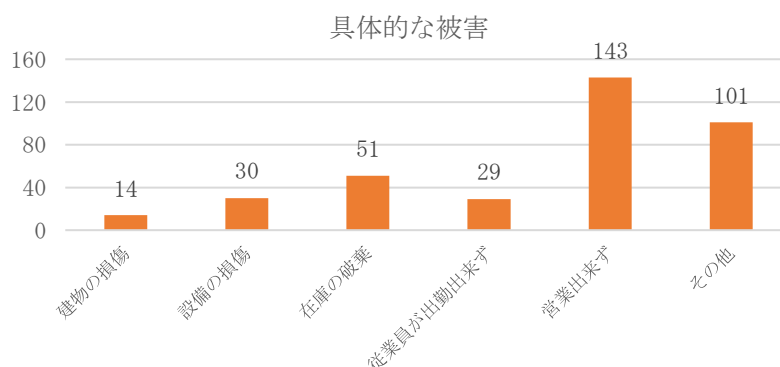
(2) 被害程度

甚大	5
深刻	13
相応	35
軽微	81
なし	237
計	371



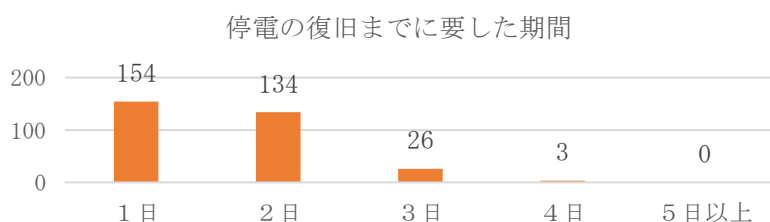
(3) 具体的な被害

建物の損傷	14
設備の損傷	30
在庫の破棄	51
従業員が出勤出来ず	29
営業出来ず	143
その他	101
計	368



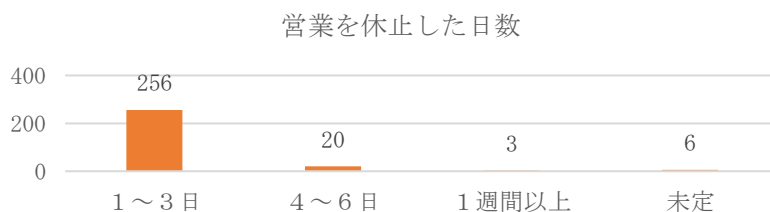
(4) 停電の復旧まで要した期間

1日	154
2日	134
3日	26
4日	3
5日以上	0
計	317



(5) 営業を休止した日数

1～3日	256
4～6日	20
1週間以上	3
未定	6
計	285



<理由>

- ・停電による (123件)
- ・従業員が出勤できず (2件)
- ・原材料の破棄(確保できず) (3件)

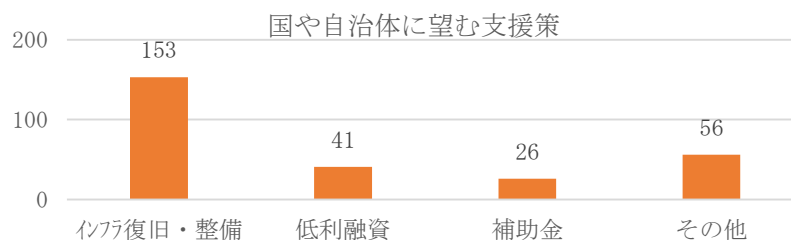
- ・店舗又は商品破損 (2件)
- ・道路渋滞により

(6) 困りごとや課題

- ・売上げの今後の動向（減少）（8件）
- ・消費低迷、自粛ムードの進展（4件）
- ・仕入れの状況（3件）

(7) 国や自治体に望む支援策

インフラ復旧・整備	153
低利融資	41
補助金	26
その他	56
計	276



<その他>

- ・電力の安定供給。（17件）
- ・交通網の構築
- ・自粛ムードの打破
- ・物流の確保、安定。（2件）
- ・災害時の情報や復旧状況の周知
- ・ハザードマップの作成
- ・震災に強いネットバンキング

(8) 特記事項

- ・キャンセルや客数減による売上減。（16件）
- ・商品、在庫品、材料の損壊、廃棄。（10件）
- ・停電に伴う通信設備や破損した自社設備の復旧に難渋。（9件）
- ・営業ができなかった。1日～3日程度。（4件）
- ・一部工事現場が中断。（4件）
- ・イベントの中止による売上減や準備が台無しに。（2件）
- ・取引先の休業で売り上げが大幅に減少見込み。（2件）
- ・労務者不足。（2件）
- ・前日の台風で屋根が飛び、地震で工場内メチャクチャ。工場が傾く。
- ・オムニファストに向けた、調理済み商品の廃棄と、ジェラートの廃棄他、被害が大きい。
- ・活ガニが全滅。活ガニ仕入れに追われている。冷凍カニは無事で営業している。
- ・震災により工事が一時中断したが、復旧後は遅れを取り戻すべく、フル稼働で多忙。
- ・取引先のコンビニチェーンから、陳列棚等の修理依頼が急増。特需。
- ・行政書士として罹災証明書業務に追われ、多忙。
- ・墓修復依頼が殺到。